



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場取引所 東 名

上場会社名 南海電気鉄道株式会社
コード番号 9044 URL <http://www.nankai.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 亘 信二

問合せ先責任者 (役職名) 経理室経理部長

(氏名) 田内 信彦

TEL 06-6644-7145

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|------|-------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期第1四半期 | 46,859 | 6.1 | 6,958 | 3.5 | 5,461 | 5.9 | 3,337 | 15.8 |
| 25年3月期第1四半期 | 44,157 | △0.2 | 6,721 | 13.3 | 5,156 | 26.1 | 2,882 | 18.7 |

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 3,519百万円 (110.5%) 25年3月期第1四半期 1,672百万円 (17.9%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期第1四半期 | 6.39 | — |
| 25年3月期第1四半期 | 5.51 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|---------|---------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 26年3月期第1四半期 | 775,422 | 144,073 | 18.2 |
| 25年3月期 | 781,589 | 143,176 | 18.0 |

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 141,298百万円 25年3月期 140,398百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | — | 0.00 | — | 5.00 | 5.00 |
| 26年3月期 | — | — | — | — | — |
| 26年3月期(予想) | — | 0.00 | — | 5.00 | 5.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|---------|-----|--------|-------|--------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 94,300 | 5.9 | 11,100 | △11.4 | 7,800 | △15.5 | 4,600 | △13.2 | 8.80 |
| 通期 | 195,700 | 6.1 | 21,400 | △2.6 | 14,800 | △4.4 | 8,500 | 13.1 | 16.26 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|---------------|----------|---------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 26年3月期1Q | 526,412,232 株 | 25年3月期 | 526,412,232 株 |
| ② 期末自己株式数 | 26年3月期1Q | 3,732,676 株 | 25年3月期 | 3,714,637 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 26年3月期1Q | 522,687,330 株 | 25年3月期1Q | 522,750,700 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は、終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信に添付しています。

添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| 4. 四半期決算補足説明資料 | 9 |
| (1) セグメント情報（連結） | 9 |
| (2) 鉄道旅客収入及び輸送人員表（個別） | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出環境の好転による企業収益の改善等に伴い持ち直しつつあるものの、電力需給問題やこれに伴う電力料金値上げに加え、海外経済の減速が懸念されるなど、景気は依然として予断を許さない状況のまま推移いたしました。

このような経済情勢の下におきまして、当社グループでは3年目に入った中期経営計画「凜進130計画」に掲げる基本方針に従い、引き続き各種施策への取組みを進めてまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、関西国際空港利用客の増加に伴い運輸業において増収となったことや、不動産業においてマンション事業用地の譲渡があったこと等により、営業収益は前第1四半期連結累計期間に比べ27億2百万円(6.1%)増加の468億59百万円となり、営業利益は前第1四半期連結累計期間に比べ2億37百万円(3.5%)増加の69億58百万円、経常利益は前第1四半期連結累計期間に比べ3億5百万円(5.9%)増加の54億61百万円、四半期純利益は前第1四半期連結累計期間に比べ4億54百万円(15.8%)増加の33億37百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

<運輸業>

鉄道事業におきましては、関西国際空港における格安航空会社(LCC)ほかの就航便数の増加に伴い、増大する空港関連旅客需要を取り込むため、同空港と関西主要都市とを結ぶ各種企画乗車券の販売に注力したほか、新たにジェットスターグループと共同で割引乗車券「ジェットスター・ナンカイきっぷ」の販売を開始いたしました。また、特急「サザン」及び特急「りんかん」を対象に、当社グループのコンビニエンスストア等の利用客を対象に、座席指定料金・特急料金を割引く「ビジネス特急40%OFFキャンペーン」を展開し、特急の利用促進に努めました。バス事業におきましては、関西国際空港アクセスの向上をはかるため、梅田線において早朝・深夜の運行時間帯を拡大するとともに、深夜時間帯に南海なんば線の運行を開始いたしました。海運業におきましては、就航中の船舶2隻を改修し、ファミリー席、ビジネスコーナーに加え展望デッキを新たに設置するなど、旅客サービスの向上をはかりました。この結果、運輸業の営業収益は前第1四半期連結累計期間に比べ2億6百万円(1.0%)増加の214億86百万円となり、営業利益は、電力料金値上げや燃料費増加による影響があったものの、前第1四半期連結累計期間に比べ49百万円(1.4%)増加の36億81百万円となりました。

<不動産業>

不動産賃貸業におきましては、パークタワーをはじめ各物件において、稼働率の維持向上と運営体制の効率化に努めました。不動産販売業におきましては、南海くまとり・つばさが丘、南海林間田園都市・彩の台等で宅地及び戸建住宅の分譲を進めました。また、分譲マンション事業では、帝塚山万代、近鉄奈良線河内永和駅前及び近鉄大阪線河内山本駅前において、当社グループの分譲マンションブランド「ヴェリテ」シリーズの販売に努める一方、新たに沿線エリアにおいてマンション開発事業を推進するため、事業用地の持分の一部を共同事業者へ譲渡いたしました。この結果、不動産業の営業収益は前第1四半期連結累計期間に比べ6億47百万円(12.3%)増加の59億18百万円となり、営業利益は前第1四半期連結累計期間に比べ2億1百万円(11.9%)増加の18億96百万円となりました。

<流通業>

ショッピングセンターの経営におきましては、なんばパークス及びなんばCITYの顧客サービスの一体化による集客力の向上をめざし、本年4月1日、両施設において共通ポイントサービス及び共通駐車場サービスを開始したほか、なんば・心齋橋エリアの商業施設及び商店街が一体となった共同キャンペーン「みんなdeミナミ」を開催し、エリアとしての賑わい創出による当社施設の売上拡大をはかりました。駅ビジネス事業におきましては、4月18日、大阪市交通局御堂筋線天王寺駅において、駅ナカ商業施設「ekimo天王寺」を開業いたしました。この結果、流通業の営業収益は前第1四半期連結累計期間に比べ2億11百万円(3.3%)増加の66億36百万円となりましたが、昨年3月のなんばパークスのリニューアル効果が一巡したこともあり、営業利益は前第1四半期連結累計期間に比べ20百万円(2.6%)減少の7億47百万円となりました。

<レジャー・サービス業>

遊園事業におきましては、みさき公園において、動物とのふれあいを中心とした体験型イベントを開催するなど、ファミリー層を中心にお客さまの誘致に努めました。旅行業におきましては、テーマ性の高い旅行(SIT)分野の強化をはかるため、本年6月1日、エコツアーやボランティアツアー等の企画・運営を行う株式会社日本エコプランニングサービスの全株式を株式会社南海国際旅行において取得いたしました。しかしながら、設備工事収入の減少等により、ビル管理メンテナンス業で減収となったことが響き、レジャー・サービス業の営業収益は前第1四半期連結累計期間に比べ4億17百万円(5.1%)減少の77億40百万円となり、営業利益は前第1四半期連結累計期間に比べ46百万円(12.9%)減少の3億12百万円となりました。

<建設業>

建設業におきましては、厳しい事業環境の下、かねてより鉄道関連工事分野に続く事業分野の受注活動にも精力的に取り組んでまいりました結果、営業収益は前第1四半期連結累計期間に比べ12百万円(0.1%)増加の96億23百万円となりました。しかしながら、労務単価の上昇や建設資材価格の高止まりもあり、営業利益は前第1四半期連結累計期間に比べ34百万円(10.8%)減少の2億81百万円となりました。

<その他の事業>

その他の事業につきましては、営業収益は前第1四半期連結累計期間に比べ1百万円(0.8%)増加の2億27百万円となりましたが、営業損失は前第1四半期連結累計期間に比べ微増の16百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産の部では、連続立体交差化工事の進捗による建設仮勘定の増加があったものの、短期資金運用を目的とした譲渡性預金の減少や減価償却の進捗等により、前連結会計年度末に比べ61億67百万円減少の7,754億22百万円となりました。

負債の部では、社債の償還等により、前連結会計年度末に比べ70億64百万円減少の6,313億49百万円となりました。

純資産の部では、剰余金の配当による減少があったものの、四半期純利益の計上や保有株式の株価上昇によるその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ8億96百万円増加の1,440億73百万円となりました。

また、自己資本比率は前連結会計年度末比で0.2ポイント上昇し、18.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は概ね計画どおり推移しており、前回発表時(平成25年4月30日)の連結業績予想を変更していません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 18,705 | 18,102 |
| 受取手形及び売掛金 | 17,560 | 17,608 |
| 商品及び製品 | 27,177 | 29,001 |
| 仕掛品 | 850 | 1,297 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,144 | 2,131 |
| その他 | 20,828 | 10,506 |
| 貸倒引当金 | △95 | △93 |
| 流動資産合計 | 87,171 | 78,553 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 325,360 | 322,403 |
| 土地 | 293,914 | 293,909 |
| 建設仮勘定 | 25,051 | 30,244 |
| その他(純額) | 20,082 | 19,911 |
| 有形固定資産合計 | 664,409 | 666,469 |
| 無形固定資産 | 2,648 | 2,636 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 20,857 | 21,223 |
| その他 | 8,915 | 8,945 |
| 貸倒引当金 | △2,412 | △2,408 |
| 投資その他の資産合計 | 27,360 | 27,761 |
| 固定資産合計 | 694,418 | 696,868 |
| 資産合計 | 781,589 | 775,422 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 19,848 | 16,927 |
| 短期借入金 | 114,169 | 120,726 |
| 1年以内償還社債 | 10,000 | 15,000 |
| 未払法人税等 | 3,365 | 1,019 |
| 賞与引当金 | 2,066 | 918 |
| その他 | 45,184 | 54,276 |
| 流動負債合計 | 194,634 | 208,868 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 85,000 | 70,000 |
| 長期借入金 | 260,530 | 254,007 |
| 退職給付引当金 | 13,390 | 13,363 |
| 建替関連損失引当金 | 1,081 | 1,081 |
| その他 | 83,777 | 84,028 |
| 固定負債合計 | 443,779 | 422,480 |
| 負債合計 | 638,413 | 631,349 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 63,739 | 63,739 |
| 資本剰余金 | 18,471 | 18,471 |
| 利益剰余金 | 27,313 | 28,044 |
| 自己株式 | △1,325 | △1,332 |
| 株主資本合計 | 108,197 | 108,922 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 3,967 | 4,149 |
| 繰延ヘッジ損益 | △0 | △0 |
| 土地再評価差額金 | 28,234 | 28,226 |
| その他の包括利益累計額合計 | 32,200 | 32,375 |
| 少数株主持分 | 2,777 | 2,774 |
| 純資産合計 | 143,176 | 144,073 |
| 負債純資産合計 | 781,589 | 775,422 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|-------------------|---|---|
| 営業収益 | 44,157 | 46,859 |
| 営業費 | | |
| 運輸業等営業費及び売上原価 | 36,067 | 38,390 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,368 | 1,510 |
| 営業費合計 | 37,435 | 39,900 |
| 営業利益 | 6,721 | 6,958 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 20 | 6 |
| 受取配当金 | 261 | 259 |
| 負ののれん償却額 | 56 | — |
| 雑収入 | 145 | 121 |
| 営業外収益合計 | 484 | 387 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,940 | 1,789 |
| 雑支出 | 109 | 95 |
| 営業外費用合計 | 2,049 | 1,884 |
| 経常利益 | 5,156 | 5,461 |
| 特別利益 | | |
| 工事負担金等受入額 | 1,759 | 274 |
| その他 | 295 | 0 |
| 特別利益合計 | 2,054 | 274 |
| 特別損失 | | |
| 工事負担金等圧縮額 | 1,719 | 257 |
| 投資有価証券評価損 | 476 | — |
| その他 | 249 | — |
| 特別損失合計 | 2,445 | 257 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 4,765 | 5,478 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 474 | 1,179 |
| 法人税等調整額 | 1,373 | 964 |
| 法人税等合計 | 1,848 | 2,144 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 2,917 | 3,334 |
| 少数株主利益又は少数株主損失(△) | 34 | △2 |
| 四半期純利益 | 2,882 | 3,337 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 2,917 | 3,334 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △1,245 | 184 |
| 繰延ヘッジ損益 | 0 | 0 |
| その他の包括利益合計 | △1,244 | 184 |
| 四半期包括利益 | 1,672 | 3,519 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,680 | 3,520 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | △8 | △0 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 運輸業 | 不動産業 | 流通業 | レジャー・サービス業 | 建設業 | その他の事業 | 合計 |
|-----------------------|--------|-------|-------|------------|-------|--------|--------|
| 営業収益 | | | | | | | |
| (1)外部顧客への営業収益 | 20,958 | 5,070 | 6,322 | 5,944 | 5,822 | 37 | 44,157 |
| (2)セグメント間の内部営業収益又は振替高 | 321 | 200 | 103 | 2,213 | 3,788 | 187 | 6,815 |
| 計 | 21,280 | 5,271 | 6,425 | 8,158 | 9,610 | 225 | 50,972 |
| セグメント利益又は損失(△) | 3,632 | 1,695 | 767 | 358 | 315 | △15 | 6,753 |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|-------|
| 報告セグメント計 | 6,753 |
| セグメント間取引消去 | △32 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 6,721 |

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 運輸業 | 不動産業 | 流通業 | レジャー・サービス業 | 建設業 | その他の事業 | 合計 |
|-----------------------|--------|-------|-------|------------|-------|--------|--------|
| 営業収益 | | | | | | | |
| (1)外部顧客への営業収益 | 21,176 | 5,718 | 6,517 | 5,868 | 7,543 | 33 | 46,859 |
| (2)セグメント間の内部営業収益又は振替高 | 310 | 200 | 119 | 1,872 | 2,079 | 193 | 4,774 |
| 計 | 21,486 | 5,918 | 6,636 | 7,740 | 9,623 | 227 | 51,633 |
| セグメント利益又は損失(△) | 3,681 | 1,896 | 747 | 312 | 281 | △16 | 6,902 |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|-------|
| 報告セグメント計 | 6,902 |
| セグメント間取引消去 | 56 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 6,958 |

平成25年7月31日
南海電気鉄道株式会社

4. 四半期決算補足説明資料

(1) セグメント情報(連結)

| | 営業収益 | | | セグメント利益(営業利益) | | |
|---------------|--------|--------|------|---------------|--------|-------|
| | 24年6月期 | 25年6月期 | 増減率 | 24年6月期 | 25年6月期 | 増減率 |
| | 百万円 | 百万円 | % | 百万円 | 百万円 | % |
| 運 輸 業 | 21,280 | 21,486 | 1.0 | 3,632 | 3,681 | 1.4 |
| 不 動 産 業 | 5,271 | 5,918 | 12.3 | 1,695 | 1,896 | 11.9 |
| 流 通 業 | 6,425 | 6,636 | 3.3 | 767 | 747 | △2.6 |
| レジャー・サービス業 | 8,158 | 7,740 | △5.1 | 358 | 312 | △12.9 |
| 建 設 業 | 9,610 | 9,623 | 0.1 | 315 | 281 | △10.8 |
| そ の 他 の 事 業 | 225 | 227 | 0.8 | △15 | △16 | — |
| 合 計 | 50,972 | 51,633 | 1.3 | 6,753 | 6,902 | 2.2 |
| 調 整 額 | △6,815 | △4,774 | — | △32 | 56 | — |
| 四半期連結損益計算書計上額 | 44,157 | 46,859 | 6.1 | 6,721 | 6,958 | 3.5 |

(2) 鉄道旅客収入及び輸送人員表(個別)

| | | 24年6月期 | 25年6月期 | 比較増減率 |
|---------|-------|-------------------------|-------------------------|--------------------|
| 旅 客 収 入 | 定 期 外 | 百万円 7,429 (910) | 百万円 7,568 (1,030) | % 1.9 (13.2) |
| | 定 期 | 5,768 (278) | 5,741 (287) | △0.5 (3.0) |
| | 合 計 | 13,198 (1,189) | 13,310 (1,317) | 0.8 (10.8) |
| 輸 送 人 員 | 定 期 外 | 千人 21,628 (1,089) | 千人 21,813 (1,283) | % 0.9 (17.8) |
| | 定 期 | 36,055 (881) | 36,081 (914) | 0.1 (3.7) |
| | 合 計 | 57,683 (1,970) | 57,894 (2,197) | 0.4 (11.5) |

- 注 1. 輸送人員は千人未満を四捨五入で表示しております。
 2. 旅客収入は荷物収入を除いております。
 3. () 内は、空港線の数値を内数で表示しております。